

専門情報・資料論Ⅱ（文学）

Special Information and Resources II (Literature)

| | | | | | |
|-------------------------|---|-----|-----|--------|-------|
| 2・3学期 金曜日 7時限 講義室：7A202 | | | | | |
| 担当教員 | 綿 坂 豊 昭 | 研究室 | 511 | オフィスワ- | 火曜日 夜 |
| 科目の概要 | 「百人一首」というテキストが、写本、版本、浮世絵、挿絵等のメディアを通じて、どのような享受をされていったかについて講義。 | | | | |
| 授業予定 | 百人一首の収録歌について講義 百人一首はどのように提供されてきたかについて講義 1学期末に 百人一首についての知識等のデジタル化のありようについてレポート提出及び具体的に製品を提出 2学期に提出されたそれらについて受講生と検討 | | | | |
| 達成目標 | 日本の古典は現代において有用か 有用とするためにはどのような方法があるかについての知見を得る | | | | |
| 評価の方法 | 提出物と講義参加度 | | | | |
| 教科書または参考書 | 未定、2000円程度のもの | | | | |
| テレビ会議システムの利用 | 無 | | | | |
| その他 | 昨年度は、留学生にあわせて、大幅に内容を変更せざるをえなかった。 本年も内容変更がありうる。それを許容できる者のみ受講して欲しい。 ※2005年度までの「専門情報・資料論Ⅲ（文学）」の単位既取得者は履修できません。 | | | | |